



事業連携協定の締結について

神戸市 × Forbes JAPAN
SMALL GIANTS

2022年4月6日 共同会見



2022,4,リンクタイズ株式会社

About "Forbes"

Forbes JAPAN



世界で800万人のビジネス読者層を 保有するメディアブランド

「Forbes」は成長を続ける世界のマーケターと企業のトップリーダーを繋ぐことの出来る47カ国に支局を持つビジネスメディアです。雑誌やデジタルはもちろん、カンファレンスなどのイベントも開催し、新しいプラットフォームを構築しています。

Forbes By the Numbers

47カ国版、合計27言語を全世界80カ国で発行。
デジタル上(US版)では1日約400本の記事を配信、
1800人以上の専門分野を持つ寄稿者を有し、
月間5,000万UUを集める

Forbes JAPAN SMALL GIANTS AWARD これまでの企画展開

イベント

全国1位のグランプリを決定



雑誌

アワード受賞者が紙面に登場



Web

特集を展開





Forbes JAPAN SMALL GIANTS をアップデート

通年のプロジェクトが本格始動します

2022年4月6日 ホームページ・ロゴを全面ニューアル

Forbes JAPAN SMALL GIANTS 2022シーズン 年間プログラム

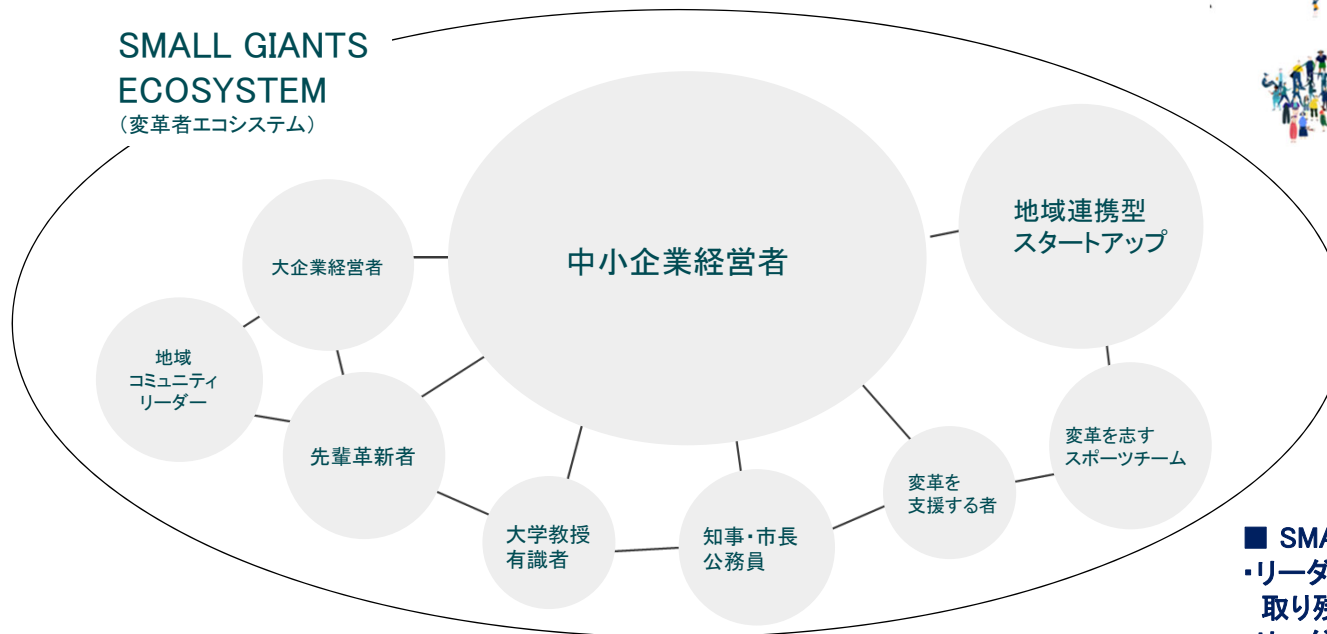
2022 Apr. 4 May 5 Jun. 6 Jul. 7 Aug. 8 Sep. 9 Oct. 10 Nov. 11 Feb. 12 2023 Jan. 1 Feb. 2 Mar. 3



■ SMALL GIANTSプロジェクトのミッション
全国の地域のリーダー・イノベーターの道標となる
全国の地域のリーダー・イノベーターに行動変容を促す



ビジネス成長や
地域経済の発展に共に挑む



- SMALL GIANTSブランドのビジョン
- ・リーダー・イノベーターやそれを志す人たちが、取り残されない世界の実現
 - ・リーダー・イノベーター・そのサポーター達が、反応しあって大きな前進ができる種の集約 7

Forbes JAPAN SMALL GIANTS
Web特設ページ

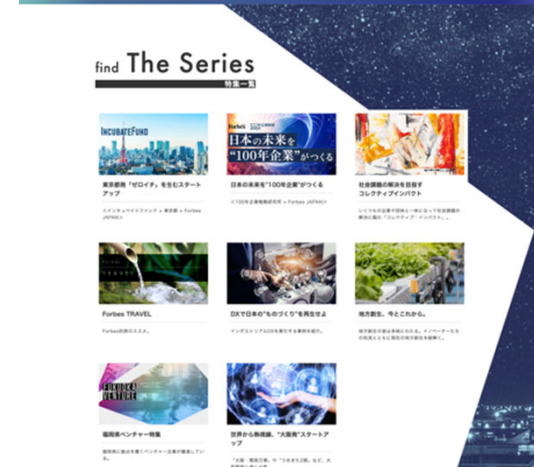
2022年4月6日(水)
リニューアルオープン

https://forbesjapan.com/small_giants/



地域に根差した「小さな巨人」と、
ニッポンに希望を灯そう

特定の地域に根差し、独自の取り組みで未来を切り拓く「小さくても偉大」な存在。それが「SMALL GIANTS」。Award、や「Media」「Event」「Partnership」などを通して、地域で革新に取り組むリーダー・イノベーター・そのサポートチームと、互いにInfluenceするプロジェクトを応援する。



Forbes JAPAN SMALL GIANTS
Web特設ページ

2022年4月6日(水)
リニューアルオープン

https://forbesjapan.com/small_giants/

ハードウェアやイベントなどのプロジェクトを通じ、
地域で革新に挑むリーダーやイノベーターたちにとっての道標となる、
未来への糧を見つける。

read Top Stories

新着記事

< 1 / 4 >

View more



神戸市長が語る、対話から生まれた「ヒューマンセントリック」なまちとは —Governor's Voice vol.1—

2022.04.05 Brand Voice



外国人起業家を惹きつけるJETRO京都の伴走型支援とは

2022.03.18 Brand Voice



経営学者・入山章
ヤイアンツは「世
か？

2022.02.27 Fo

Forbes JAPAN SMALL GIANTS
Web特設ページ

2022年4月6日(水)
リニューアルオープン

https://forbesjapan.com/small_giants/

福岡県ベンチャー特集

福岡県に拠点を置くベンチャー企業が躍進している。

世界から熱視線、“大阪発”スタートアップ

「大阪・関西万博」や「うめきた2期」など、大型開発に沸く大阪。

Our Partners

パートナー

協定連携パートナー


UNESCO City of Design

パートナー団体


JETRO
ジェトロ京都

パートナープログラム


englobe
地域にいいビジネスを、世界から。


Wonders
ミライ経営塾

Forbes JAPAN

Contact us

Page top

10

自治体として全国初のForbes JAPAN SMALL GIANTSとの事業連携協定を締結



- ・Forbes JAPAN SMALL GIANTSによる取材(動画・記事)
- ・神戸市のイノベーション創出プログラムをパートナープログラムに
- ・その他のメディア・アワード連携など

(補足資料)

Forbes JAPAN SMALL GIANTSプログラムの 3つの柱

Forbes JAPAN SMALL GIANTS Webメディア

革新に挑む経営者やリーダー、
そのサポーターを広く取り上げる。
キーワードはForbes JAPANから各地
へのリーダーたちへの「手紙」。

発掘・洞察・批評により
全国のリーダーたちに明日へのヒント
を届けます

Forbes JAPAN SMALL GIANTS アワード

スモール・ジャイアンツエコシステムの中で
「革新的な中小企業」にフォーカスするアワード
企画。小さくても先進的な技術／製品・サー
ビスや独自の取り組みで未来を切り拓く「小さ
な大企業」を
取り上げます。

情報収集・発掘により、
企業や人を全国に知らしめる

Forbes JAPAN SMALL GIANTS プロジェクト

ブランドライセンス事業を基軸に、地方自治体
やパブリックセクター、外部のパートナーととも
に広がりを持つ活動を行っていきます。プロジ
ェクト連携・アワードコンサルティング・MA事業・
メディアパートナー連携などを企画。

知見を伝え、人を繋ぎ、
直接的に集った人々を後押しする

(補足資料)

Forbes JAPAN SMALL GINATS AWARDアドバイザーボード (これまでの大会)

全国の様々な中小企業にネットワークを持っている組織からアワードに相応しい企業を推薦いただいています。



NCネットワーク



ベンチャー型事業承継



野村証券



首都圏産業活性化協会



デロイト トーマツ
ベンチャー サポート



中小企業基盤整備機構



大正大学 地域構想研究所



Makuake

マクアケ



仙台スタートアップエコシステム



九州山口ベンチャーマーケット



商工組合中央金庫

記者資料提供（令和4年4月6日）

神戸市経済観光局経済政策課 藤岡・長井

TEL：078-984-0334（内線 953-3833）



全国初!! 神戸市とForbes JAPAN SMALL GIANTSの連携による 挑戦する中小企業に対する支援・情報発信事業をスタート!

1. 趣旨

神戸市とForbes JAPAN SMALL GIANTSは「挑戦する中小企業に対する、支援・情報発信に関する事業連携協定」を締結します。

神戸市では、市内中小企業に対し、既存の産業構造を超えた協業を通じて、持続性のある新規事業・経営改革を生み出すイノベーション創出プログラムを実施し、地域産業全体の活性化・高付加価値化につながる好循環を作り出すさまざまな取り組みを進めているところで

す。本連携事業では、本日からリニューアルオープンされる「Forbes JAPAN SMALL GIANTS」と連携して、革新的な事業開発や課題解決へのチャレンジに取り組む市内中小企業とそのチャレンジを支援する神戸市のプログラムに関する情報について、市内外へ魅力的なコンテンツとして情報発信することにより、地域産業におけるイノベーション創出と認知向上をより一層促進することを目指します。

具体的には、令和6年3月までの間、以下の取組みを進めていきます。

2. 具体的な取組み内容

(1) 「Forbes JAPAN SMALL GIANTS」におけるメディア連携

神戸市が実施する各種イノベーション創出プログラムで新たな事業創造にチャレンジする中小企業を中心に、Forbes JAPANが独自に取材を行い、「Forbes JAPAN SMALL GIANTS」の動画や記事等により発信します。

「Forbes JAPAN SMALL GIANTS」WEBサイト：https://forbesjapan.com/small_giants/

【直近の動画・記事公開予定と主な取材先・内容】

① 4月6日：久元市長インタビュー

動画：<https://youtu.be/iIaQAqwUB8>

記事：https://forbesjapan.com/small_giants/articles/detail/22040501.html

② 4月13日：株式会社神戸熔工（「ミライ経営塾 Wonders」参加企業）、株式会社メディカロイド、マイキャン・テクノロジーズ株式会社 等

③ 4月20日：旭光電機株式会社（「プロジェクト・エングローブ」参加企業）

④ 4月27日：株式会社ヤノ技研（「ミライ経営塾 Wonders」参加企業）

※今後も適宜、取材・発信を進めていきます。

(2) プログラム連携

神戸市が実施する各種イノベーション創出プログラムと、「Forbes JAPAN SMALL GIANTS」のプログラム間で相互にPRを行います。

また、神戸市は「Forbes JAPAN SMALL GIANTS AWARD」に向けて、プログラムに参画する企業の充実に協力します。

(参考1) 「Forbes JAPAN SMALL GIANTS」について

グローバルビジネス誌「Forbes JAPAN」が展開している、地域に根差し小さくても偉大な企業やリーダー・イノベーターを取り上げるプロジェクト。日本には、無名ながらも未来を切り拓く大きな可能性を秘めた企業がまだまだたくさん存在します。「メディア」「アワード」「プロジェクト」の3つを通して、規模や知名度は“スモール”だが、価値は“ジャイアンツ”なリーダーたちにとっての道標となるコンテンツを発信し、“小さな巨人”にスポットライトを当てることを目指しています。

※注意事項

「SMALL GIANTS」という表記は別途商標登録があるため、必ず「Forbes JAPAN SMALL GIANTS」と記載いただきますようお願いいたします。

(参考2) 協定締結先（「Forbes JAPAN」発行者）の概要

会社名：リンクタイズ株式会社

代表者：取締役社長 角田勇太郎

本社所在地：東京都港区東麻布1-9-15 東麻布一丁目ビル2F

設立：2010年12月21日

事業内容：出版事業／デジタルメディア事業／イベント事業

URL：<https://linkties.com/>

(参考3) 神戸市の中小企業向けイノベーション創出プログラム

(1) 「プロジェクト・エングローブ」(令和3年度より実施)

持続可能なビジネスを創造する観点として注目を集める「ESG」を取り入れ、市内中小企業が中心となってサステナブルな新規事業を生み出すイノベーション創出プログラムです。自治体が主催するイノベーション創出プログラムにESGの考え方を取り入れるのは全国初となります。

中小企業が持つ技術・資産について、参加企業のリーダーと多彩な経験とスキルを持つ都市型創造産業に従事する人材の協働を通じて活用・更新し、持続性のある事業創造に取り組んでいます。令和3年度に参加した中小企業5社は、令和4年1月に事業構想の発表を行い、その実現に向けて活動を続けています。令和4年度も新たな参加企業を募集予定です。

【「プロジェクト・エングローブ」WEBサイト】<https://englobe-kobe.com>

(2) 「ミライ経営塾 Wonders (ワンダース)」(令和3年度より実施)

「デザイン経営」の視点から事業開発・課題解決を実践するプログラムです。

市内の中小企業を対象に、「プロダクトデザイン」「ブランドデザイン」「組織デザイン」の各分野で活躍するメンター3名による伴走型のプログラムを実施し、企業の事業成長の加速を図ります。令和3年度に参加した中小企業12社は、令和4年3月に事業戦略の発表を行い、今後その実践に取り組んでいきます。令和4年度も新たな参加企業を募集予定です。

【「ミライ経営塾 Wonders」WEB サイト】 <https://www.kobe-np.co.jp/info/wonders/>

(3) 「(仮称) 企業版アーバンイノベーション神戸」(令和4年度より実施予定)

規模・業種を問わず、大企業を含めた市内企業に革新的な事業開発や課題解決へのチャレンジを働きかけ、そのチャレンジに必要な技術等を持った企業を市内だけでなく全国から呼び込み、マッチングすることで、既存の産業構造を超えた新たなビジネス展開を生み出す「オープンイノベーションマッチングプログラム」を実施し、市内産業全体の活性化につなげます。

あわせて、オープンイノベーションには多様な企業の参画を促す必要があるため、中小企業経営者、大企業事業開発部門責任者、スタートアップ等による「コミュニティ」を構築し、当事者同士が“顔の見える関係＝信頼関係”のもと日々プロジェクト組成ができる環境づくりを行います。

(参考4) 今回の取材対象企業

・株式会社神戸溶工（「ミライ経営塾 Wonders」参加企業）

優れた溶接技術による製缶・板金加工で、造船をはじめとする神戸のものづくりを支える。機械加工・化学洗浄・研磨などの様々な企業と連携し、製品の完成まで一括で請け負うことができる。イノベーション創出プログラムでは、神戸市機械金属工業会の青年経営研究会に所属している同期の異業種4名で、製造業から出たスクラップを使ってワクワクするものづくりにチャレンジする。

・株式会社メディカロイド

医療用ロボットを通して「みんな」が安心して暮らせる高齢化社会をサポートするというミッションを掲げ2013年に設立。2020年に手術支援ロボットシステム「hinotori™ サージカルロボットシステム」の製造販売承認を取得した。外科領域のみならず、「検査、診断、治療」においてロボットが求められる場所への幅広い製品提供を行い、人々の生活を変えるイノベーションを生み出す。

・マイキャン・テクノロジーズ株式会社

2016年の設立以来、再生医療の技術を使用した研究用血球細胞の提供や評価受託サービスを通じ、治療薬・ワクチン開発を支援している。今後は独自技術を用いて、重症化を予測する検査薬事業や安全性試験事業を展開することで「感染症に怯えず暮らせる社会」実現にむけて、さらに一層貢献していく。

・旭光電機株式会社（「プロジェクト・エングローブ」参加企業）

産業用センサー及びコントローラーの開発・設計・製造を手がけるリーディングカンパニー。イノベーション創出プログラムでは、センサー技術で社会の境界を超え、生活者の意識・行動を変えていく仕組みの構築を目指す。

・株式会社ヤノ技研（「ミライ経営塾 Wonders」参加企業）

独自の無機化合物主体の蓄熱材を使用した蓄熱カプセルの製造・販売及びそれをを用いた省エネシステムの企画・開発を通じ、脱炭素とSDGsの社会ニーズへの貢献に取り組む。イノベーション創出プログラムでは、蓄熱材技術の医療分野への展開を目指す。

挑戦する中小企業に対する、支援・情報発信に関する事業連携協定

神戸市（以下「甲」という。）とリンクタイズ株式会社（以下「乙」という。）は、次のとおり連携に関する協定（以下「本協定」という。）を締結する。

（目的）

第1条 本協定は、甲及び乙による相互連携のもと、革新的な事業開発や課題解決へのチャレンジに取り組む市内中小企業とそのチャレンジを支援する甲のプログラムに関する情報をまとめ、乙が提供する「Forbes JAPAN SMALL GIANTS」のメディア・プログラムと連携して、市内外へ魅力的なコンテンツとして情報発信することにより、地域産業におけるイノベーション創出と認知向上をより一層促進することを目的とする。

（対象となる連携事項）

第2条 甲と乙は、次の事項について連携・協力する。

（1）「Forbes JAPAN SMALL GIANTS」におけるメディア連携

甲が実施する各種イノベーション創出支援プログラムに参加実績がある企業を対象に、乙が独自に取材を行い、Forbes JAPAN SMALL GIANTSの動画や記事等により発信する。

（2）イノベーション創出支援プログラムに関する情報発信

甲は、甲が実施する各種中小企業向けイノベーション創出支援プログラムについて、その趣旨・目的や実施経過、実績等をまとめ、それをもとに乙が「Forbes JAPAN SMALL GIANTS」に掲載・発信する。

（3）プログラム連携

甲が実施する各種中小企業向けイノベーション創出支援プログラムと、乙が実施する「Forbes JAPAN SMALL GIANTS」のプログラムの相互PRを行う。

また、甲は乙が実施する「Forbes JAPAN SMALL GIANTS AWARD」に向けて、プログラムに参画する企業の充実に協力する。

（協議の実行）

第3条 前条に掲げる事項を効果的に推進するため、甲と乙とは定期的に協議を行うものとする。また、具体的な実施内容については、甲乙合意のうえ決定する。

（費用負担）

第4条 本協定に基づく甲及び乙の活動に要する費用は、甲乙別途合意しない限り、原則として甲及び乙の各々の負担とする。

（期間）

第5条 本覚書の有効期間は、本覚書締結の日から令和5年3月31日までとする。ただし、期間満了の1か月前までに甲又は乙から書面による解約の申し出がないときは、本覚書と同一条件でさらに1年間更新されるものとし、以後は協議のうえ決定する。

2 甲又は乙のいずれかが、本協定の解約を申し出る場合、解約予定日の1か月前までに書面によって相手方に通知することにより、本協定を解約できるものとする。

（疑義の決定）

第6条 本協定に定めのない事項及び本協定に関し疑義等が生じた場合は、甲乙協議のうえ決定する。また、甲又は乙のいずれかが協定内容の変更を申し出たときは、その都度協議のうえ変更を行う。

（守秘義務）

第7条 甲及び乙は、本協定を通じて知り得た相手方の秘密を本協定の目的以外に使用し、又は第三者に開示、漏えいしてはならないものとする。ただし、法令上の強制力を伴う開示請求がなされた場合は、その請求に応じる限りにおいて、相手方への速やかな通知を行うことを条件

として開示することができる。

(著作権の帰属)

第8条 本協定の履行の過程で著作物または発明その他の成果が生じた場合、当該成果に関する所有権及び知的財産権（特許権、実用新案権、意匠権、著作権その他の知的財産基本法第2条第2項に定めるものをいい、著作権については著作権法第27条及び第28条の権利を含む。以下同じ）その他の権利の帰属等については、甲及び乙は別途協議の上、これを定めるものとする。ただし、Forbes JAPAN および Forbes JAPAN SMALL GIANTS に掲載される記事、動画等については、乙にその著作権および著作隣接権が帰属する。

本協定の締結を証するため、本書2通を作成し、各自1通を保有するものとする。

令和4年4月6日

神戸市中央区加納町6丁目5番1号

甲 神戸市
神戸市長

東京都港区東麻布1-9-15 東麻布一丁目ビル2F

乙 リンクタイズ株式会社 取締役
Forbes JAPAN 編集長

タイトル:

『Forbes JAPAN』が、日本各地で意義ある取り組みを行う「小さな巨人」とのプロジェクト「Forbes JAPAN SMALL GIANTS」を本格始動

リード文:

『Forbes JAPAN』を運営するリンクタイズ株式会社(代表取締役会長:高野真)は、日本各地で地域に根差しながら、グローバルに比肩する価値を持つ「小さな巨人」(中小企業やベンチャー企業、その他のジャンルのリーダーやイノベーターたち)に光をあてる年間のプロジェクト「Forbes JAPAN SMALL GIANTS」を本格始動します。

本プロジェクトは、これまで年1回イベントとして開催してきた「Forbes JAPAN SMALL GIANTS AWARD」を、年間プロジェクトとしてリニューアルするもので、「オフィシャルイベント」や時期限定の「特設企画」、通年で実施する「常設企画」、パートナー企業や自治体が発信する「パートナープログラム」など、様々なコンテンツを発信していきます。

▼新ホームページURL

https://forbesjapan.com/small_giants/



2022シーズン年間プログラムを発表

2022年4月～2023年3月を「Forbes JAPAN SMALL GIANTS 2022シーズン」と位置付け、時期限定のプログラムや外部パートナーとの連携イベントなどを、年間を通じて実施していく予定です。



Forbes JAPAN SMALL GIANTS 2022シーズン 年間プログラム (2022年4月6日現在、今後も随時拡充予定)

■ オフィシャルイベント

・2022年秋

「SMALL GIANTS AWARD 2022」

全国の価値ある企業を発掘する、今年6回目を迎えるピッチコンテスト&アワード

■ Web特設企画

2ヶ月ごとにテーマを変えて連載を行う、時期限定のWeb企画。テーマ一覧は下記の通り。

・2022年4～5月

全国発！ 新規事業のユニークモデル

・2022年6～7月

スポーツ×地域 「熱狂」で課題を乗り越える

・2022年8～9月

危機に備えろ。「災害」を本気で考える

・2022年10～11月

地域と観光が面白くなる新局面

・2022年12～1月

「アツギ」の新潮流

・2022年2～3月

海、森、畑を変えたユニークリーダーたち

■ Web常設企画

通年で実施するWeb連載シリーズ。

・首長インタビュー「Governor's Voice」

・地域企業pickup「SMALL GIANTS Files」

・「食のSMALL GIANTS」

■ 動画プログラム

新たにForbes JAPAN SMALL GIANTS公式YouTubeチャンネルを開設し、独自に制作した動画取材コンテンツやイベントなどを公開。

・首長インタビュー「Governor's Voice」

・地域企業pickup「SMALL GIANTS Files」

▼Forbes JAPAN SMALL GIANTS 公式YouTubeチャンネルはこちら

<https://www.youtube.com/channel/UCeB0dQWfsmfpSJfcfS4awhw>

■ パートナープログラム

連携している地方自治体や外部団体が実施するプログラムやイベントなどを、「パートナープログラム」と位置付け、各地と連携・協力しながら展開予定。

ロゴ・ホームページも全面リニューアル！

プロジェクトのリニューアルに伴い、「Forbes JAPAN SMALL GIANTS」ロゴをリニューアルしました。これまでより明るい印象となった新ロゴは、「小さくも輝く人」を、星をモチーフに表しています。また同時に、このプロジェクトがリーダーやイノベーターたちにとっての道標となる「北極星」のような存在でありたい、という思いも込められています。また、ホームページも4月6日(水)に全面リニューアルしています。

▼新ホームページURL

https://forbesjapan.com/small_giants/

(新ロゴ)



Forbes JAPAN SMALL GIANTSとは

グローバルビジネス誌『Forbes』の日本版『Forbes JAPAN』が展開している、地域に根差す小さくても偉大な企業やリーダー・イノベーターを取り上げるプロジェクト。日本には、無名ながらも未来を切り拓く大きな可能性を秘めた企業がまだまだたくさん存在する。「メディア」「アワード」「プロジェクト」の3つを通して、規模や知名度は"スモール"だが、価値は"ジャイアンツ"なリーダーたちにとっての、道標となるコンテンツを発信し、"小さな巨人"にスポットライトを当てることを目指しています。

4月6日(水)にWebサイトを全面リニューアルし、2022年4月～2023年3月までの年間プログラムを発表するとともに、新規コンテンツを拡充しています。また、全国のスモール・ジャイアンツ企業が参加する「Forbes JAPAN SMALL GIANTS AWARD」は、2022年10月に全国大会を開催予定です。

▼Forbes JAPAN SMALL GIANTSサイト(4月6日(水)公開予定)

https://forbesjapan.com/small_giants/

▼これまでの「Forbes JAPAN SMALL GIANTS」特集号の表紙



■ Forbes JAPAN(フォーブス ジャパン)

フォーブス ジャパンは「Forbes」の日本版として2014年6月に新創刊。グローバルな視点を持つ読者たちに向け、フォーブス本国版、各国版の記事をキュレーションし、日本オリジナル記事と共に構成。毎号ライフスタイル記事を同載し、読者へオンとオフの情報を発信しています。そのWeb版forbesjapan.comではForbes.comが日々配信する多彩な記事をキュレーション。本誌記事、専門性のあるオフィシャルコラムニストによるオリジナル記事と合わせ、読み応えのあるコンテンツを毎日配信しています。

■ 媒体概要

媒体名 :フォーブス ジャパン

刊行形態: 月刊(毎月25日発売)

発行部数: 80,000部

判型 : A4変形/無線綴じ

総ページ: 150ページ前後

定価 : 1200円(税込)

発行元 : リンクタイズ株式会社

発売元 : 株式会社プレジデント社

編集長 : 藤吉 雅春

発行人 : 上野 研統

<本件に関わる問い合わせ先>

リンクタイズ株式会社 広報担当: 斎藤

電話: 050-1745-6326 メールアドレス: pr@linkties.com